

エアロ PTZ カメラ(WV-SUD638 シリーズ) 関連寒冷地等でのご使用における注意点について

ご使用における注意点についてお知らせします。

エアロ PTZ カメラ (WV-SUD638UX) の寒冷地等でのご使用における注意点について

- ・ 寒冷地ではガラス面に雪が付着する場合があります。定期的にワイパーで雪を取り除いてください。
- ・ 寒冷地で IR LED を使用する際は、AC 電源でのご使用を推奨します。
指定 PoE インジェクタの場合、供給可能電力の制限のためガラス面のヒーターが動作せず、ガラス面に雪が付着しやすくなります。

使用条件	使用電源 (電力)	使用温度範囲	備考
SUD638 本体のみ	AC100~240 V (約 61W)	-50 °C ~ +60 °C (電源投入時: -30 °C ~ +60 °C) ※1	強風の中の降雪時には、ガラス表面に厚く付着した積雪が溶けない場合や、ワイパーが凍結して動作しなくなる場合があります。
	指定 PoE 給電装置 DC54 V : 1A(約 51 W)	-30 °C ~ +60 °C ※1	
SUD638 本体 + IRLED ユニット	AC100~240 V (約 71W)	-50 °C ~ +55 °C (電源投入時: -30 °C ~ +55 °C) ※2	
	指定 PoE 給電装置 DC54 V : 1A(約 51 W)	-20 °C ~ +55 °C (供給可能電力の制限のためガラス面のヒーターが動作せず、ガラス面に雪が付着しやすくなります。) ※2	

※1: 本体色がナチュラルシルバーのときの仕様です。

それ以外の本体色 (WV-SUD638-HUX、WV-SUD638-TUX) の場合の使用温度上限値は+55 °Cとなります。

※2: WV-SUD6FRL1UX/WV-SUD6FRL-HUX/WV-SUD6FRL-TUX (IR LED ユニット) 装着時は使用温度範囲上限値は+55 °C となります。